月刊FALCOM MAGAZINE

Vol.141



迫る運命の時
ルーファスたちの未来は果たして
創の軌跡
THE MISERABLE SINNERS

今年のハロウィンは“彼”が
衣装替えを披露！
『英雄伝説 暁の軌跡』

ファルコムニュース
英雄伝説 零の軌跡
午後の紅茶にお砂糖を

エステルとヨシュアの絆が今試される！
英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～

今、ザナドゥで一番の美少女が決定する!?
も～っと集まれ！ファルコム学園

ジンやフィーもプレイアブルに！
アップデート&DLC情報が到着！

『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ
－CRIMSON SiN－』



FALCOM MAGAZINE

CONTENTS

大ボリュームの無料アップデート!『御伽ヲ歪メシモノ～そして…』

現在好評無料配信中のアップデート『御伽ヲ歪メシモノ～そして…』では、フリーダンジョン《お伽の庭城（メルヒェンガルテン）》でフィーとジンがプレイアブルキャラクターとして追加！　さらには、階層・ストーリー追加など、様々なアップデート情報が満載！　周回がより楽しくなること間違いなしなので、お見逃しなく！



フィー・クラウゼル

（CV：金元寿子）　Fie Claussell

武器：双銃剣

《妖精（シルフィード）》の異名を持つ、帝国遊撃士協会所属のＢ級遊撃士。幼少期に猟兵団《西風の旅団》で猟兵として生きた過去があり、ズバ抜けた身体能力と高度な戦闘技術を備えている。人手不足を解消するための助っ人として帝国から来訪し、マフィア組織《アルマータ》が共和国各地で引き起こした事件の解決にも尽力した。







タイトル	英雄伝説 黎の軌跡 II -CRIMSON SiN-
	好評発売中
ジャンル	ストーリーRPG
対応機種	PlayStation5 / PlayStation4
プレイ人数	1人
販売価格	【通常版】7,800円（税抜） 【Limited Edition】10,000円（税抜） 【Limited Edition】※シナリオブック付き 12,800円（税抜） 【DL通常版】7,500円（税抜） 【デジタルデラックス版】10,000円（税抜） 【シーズンパス】3,500円（税抜）
CEROレーティング	C

2周目もまだまだ楽しめるアップデート＆DLC情報が続々到着！

カルバード共和国を舞台とした『軌跡』シリーズ最新作『黎の軌跡 II』。発売からすでに１ヶ月が経ち、すでに周回プレイをしているユーザーも多いはず。今回は、毎作恒例になっている衣装やアタッチメント、アイテムといったDLC情報のほか、魅力あふれるアップデート情報が到着！

ジン・ヴァセック

（CV：稲田徹） Zin Vathek

武器：籠手＆具足



《不動》の異名で知られる準Ｓ級遊撃士にして、カルバード遊撃士協会の重鎮。東方三大拳法の一つ、《泰斗流》の達人という圧倒的な実力を持ちながら、豪放磊落かつ気さくな人物。多くの若手遊撃士から頼りにされているほか、共和国内外での大事件にも貢献しており警察や政府組織にも顔が広い。





《お伽の庭城（メルヒェンガルテン）》階層拡張＆ストーリー追加

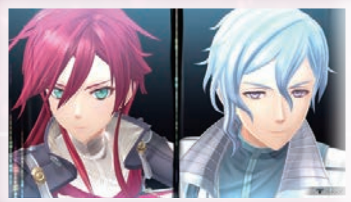




《お伽の庭城（メルヒェンガルテン）》の階層が拡張され、第10層以降の探索が可能に。さらに、第10層以降の探索では《お伽の庭城》を舞台とした追加ストーリーも追加！

「EXチェイン」スキップ機能追加

コマンドバトル中、パーティメンバー2人で強力な連携攻撃をくり出す「EXチェイン」にスキップ機能を追加！





「最強武器」の更なる強化

アップデートを適用することで、各キャラクター専用の最強武器を限界以上まで強化することが可能に！

冒険をより彩り豊かに、そして便利に！魅力溢れるDLCを一挙大紹介！

数多くの魅力溢れるキャラクターと出会うことができる本作。周回プレイ（もちろん初回でも！）では、そんな彼らと新たな装いで冒険をしていみるのはいかが？　ここでは、衣装からアタッチメント、さらにはBGMまで、様々なDLCをご紹介。また、無料でもゲットできるお得な便利アイテムもあるので、ぜひ立ち寄ってみよう。

Z-1・クイーン　価格 各330円（税込）


ナーディア


フェリ


リゼット


セリス

Z-1・クイーン Type B　価格 各330円（税込）


ジュディス


アニエス


レン

スーツスタイル　価格 各330円（税込）


ヴァン


スウィン


カトル


キンケイド


アーロン


リオン

メガネセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるメガネを３種まとめて購入できます。

カラーサングラスセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるサングラスを３種まとめて購入できます。

レジェンドウェポンセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるレプリカ武器を３種まとめて購入できます。

被りものセット
価格 220円(税込)



デザインの異なる被りものを３種まとめて購入できます。

ヘアアクセサリセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるアクセサリをまとめて購入できます。

バックアクセサリセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるバックアクセサリをまとめて購入できます。

SiN·自己主張の激しいパネルセット
価格 110円(税込)



気分にあわせて 10 種類のメッセージが選択できます。

賑やかエフェクトセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるエフェクトを３種まとめて購入できます。

ユニークバナーセット
価格 220円(税込)



デザインの異なるのぼり旗をまとめて購入できます。

ホロウコアVoice 価格 各220円(税込)

戦術オーブメント《Xipha》のシステムボイスを変更できるようになるアイテムのセットです。



トワ·ハーシェル臨時教員
(CV：野中藍)



カシム·アルファイド教官
(CV：梅原裕一郎)



守護騎士セリス·オルテシア
(CV：ファイルーズあい)



みっしぃ·SiN
(CV：和泉治希)

BGMセット 価格 各330円(税込)

《お伽の庭城》の曲を変更して遊ぶことができるようになります。



「閃の軌跡Ⅰ」BGMセット



「閃の軌跡Ⅱ」BGMセット



「閃の軌跡Ⅲ」BGMセット



「閃の軌跡Ⅳ」BGMセット



「零の軌跡&碧の軌跡」BGMセット



「アレンジセレクション」BGMセット



Uマテリアルセット

価格 220円(税込)



武器の強化にはじまり、各種アイテム・レアクオーツの交換に使用することのできる、貴重な素材アイテムです。

セピスセット

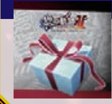
価格 220円(税込)



クオーツ合成に役立つお得なセピスセットです。セピスはクオーツ合成やスロット強化などに使用できます。セピス塊はミラに換金できます。

上級回復薬セット

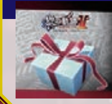
価格 220円(税込)



ピンチに役立つ、上級回復薬のセットです。

魔獣食材セット

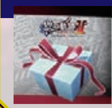
価格 165円(税込)



料理に欠かせない魔獣食材を、全種類詰めあわせたお得なセットです。

ゼラムカプセルセット

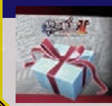
価格 330円(税込)



「戦闘不能」を解除して HP を完全回復、さらに CP を200上昇させる、非常に希少な回復アイテムを10個まとめたセットです。

ゼラムパウダーセット

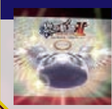
価格 165円(税込)



「戦闘不能」を解除して HP を完全回復、さらに CP を100上昇させる貴重な回復アイテムを10個まとめたセットです。

Sポムの果実お得セット

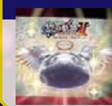
価格 550円(税込)



戦闘中に使うと『シャイニングポム』が光臨し、戦闘後にアタック・サポートメンバーのレベルが必ず1上がります。

Sポムの果実セット

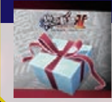
価格 330円(税込)



戦闘中に使うと『シャイニングポム』が光臨し、戦闘後にアタック・サポートメンバーのレベルが必ず1上がります。

黎の霊薬セット

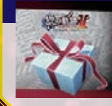
価格 550円(税込)



使用したキャラクターに EXP を与える、仲間のレベルの底上げに有用なアイテムです。

雫セット

価格 330円(税込)



使用者のパラメータを上昇させる事が出来る、貴重なアイテムのセットです。

SiN・戦闘ブーストパックA

価格 330円(税込)



冒険に役立つお得なクオーツとアクセサリのセットです。

- 行動力2
- 凍結の刃
- 風霊の詩
- イエローペンデュラム
- レッドペンデュラム

SiN・戦闘ブーストパックB

価格 330円(税込)



冒険に役立つお得なクオーツとアクセサリのセットです。

- 攻撃2
- 封魔の刃
- 地霊の詩
- ブルーペンデュラム
- グリーンペンデュラム

SiN・戦闘ブーストパックC

価格 330円(税込)

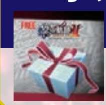


冒険に役立つお得なクオーツとアクセサリのセットです。

- 妨害2
- 銀晶の輪
- ゴールドアミュレット
- ナイトクラウン
- プラチナムウォッチ

ポスターコンテスト受賞作品

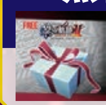
価格 無料



ポスターコンテスト受賞作品を使ったポスターが、ゲーム内に登場するようになります。

無料お試しセット Vol.1-3

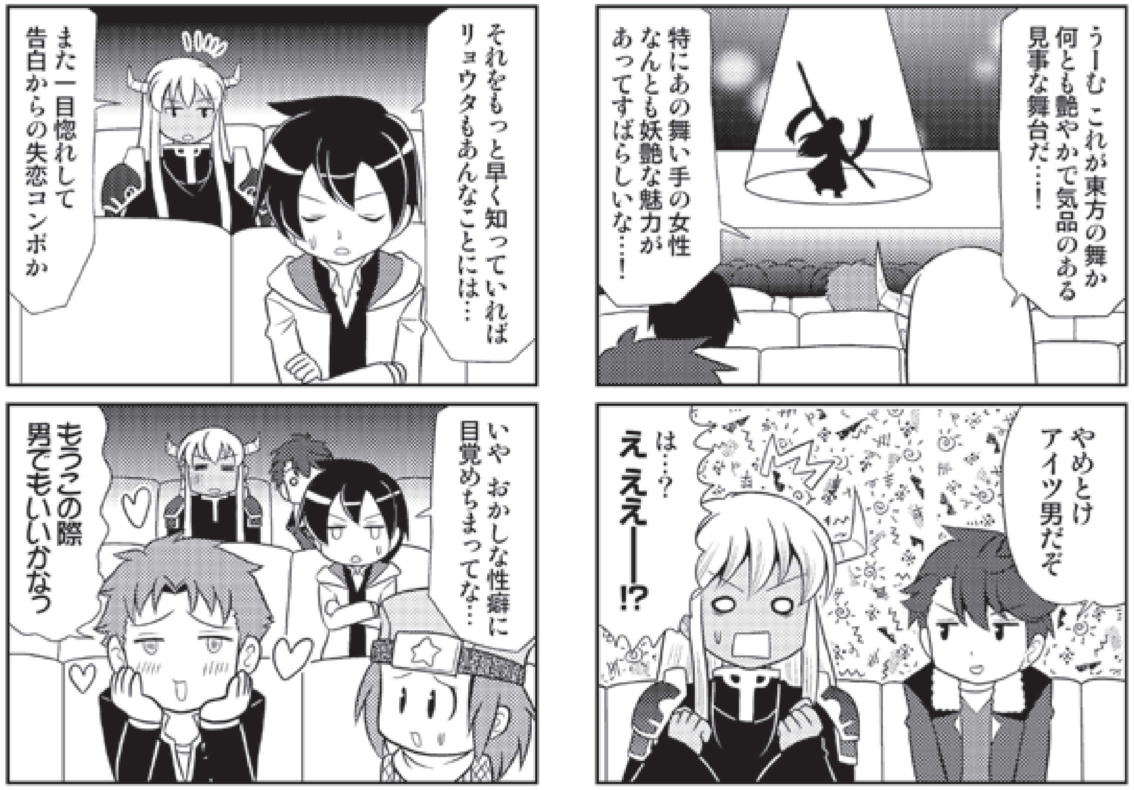
価格 無料



無料で試せる便利アイテムのセットです。

★女性らしい魅力を競い合う男たち……!★





麒麟児



ノリの良い人たち



女の子と男の子



情操教育



最もふさわしきもの



危険予知



審査員の方々



美少女の心得



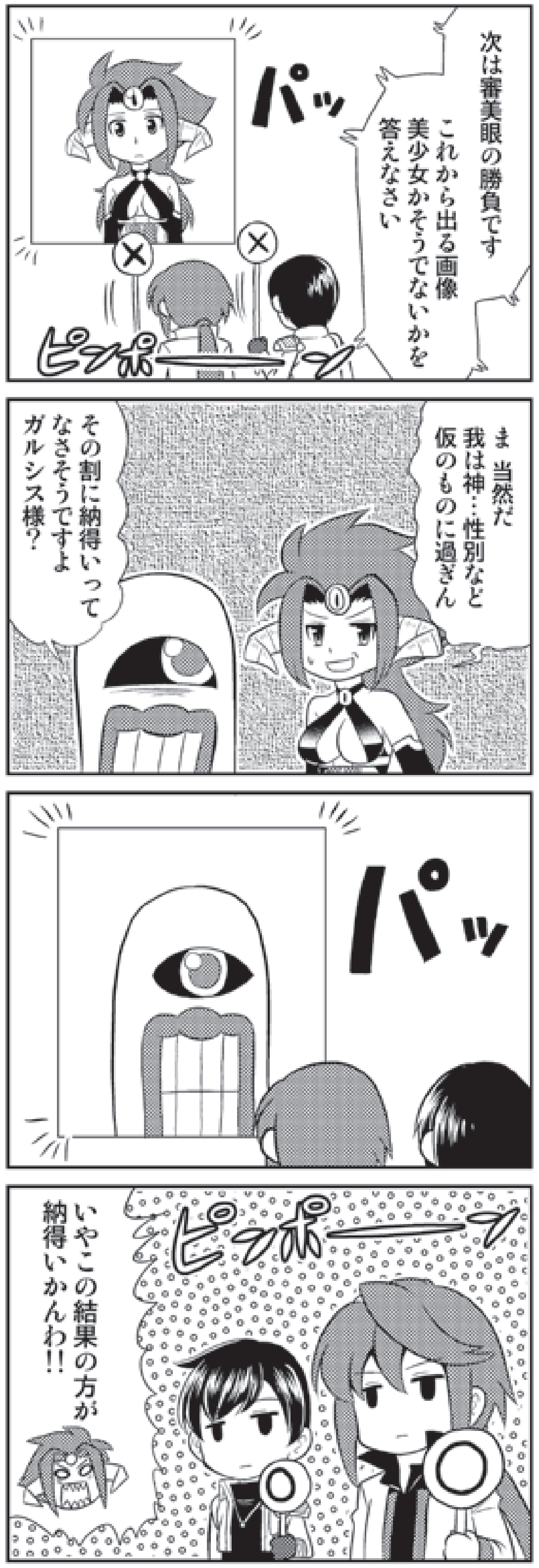
現代的美少女の作法



幻想世界の美少女



揺れる審美眼



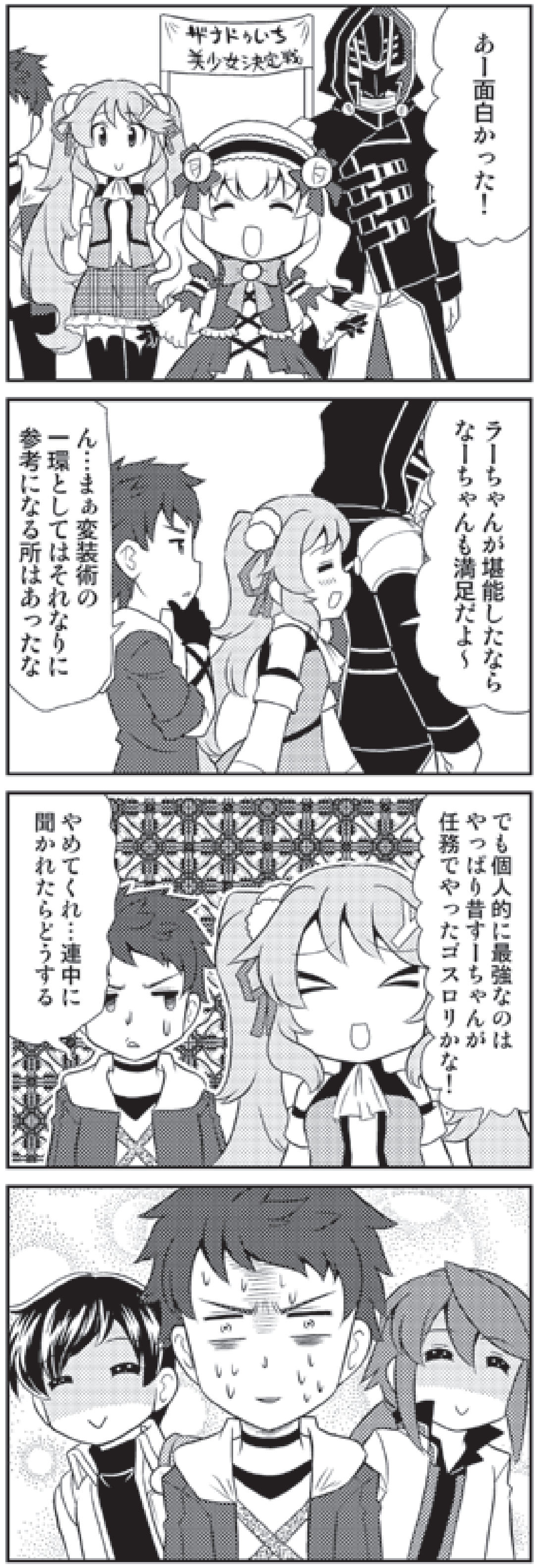
概念の世界



受け入れる美少女



最後の伏兵





発行：フィールドワイ
発売：メディアパル
フィールドワイ公式HPはこちら→www.field-y.co.jp
ファルコムブックス公式HPはこちら→www.field-y.co.jp/falcombooks



発行：フィールドワイ
発売：メディアパル
フィールドワイ公式HPはこちら→www.field-y.co.jp
ファルコムブックス公式HPはこちら→www.field-y.co.jp/falcombooks


パチン
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
ヨシュア
少し遊んであげたまえ


ヨシュア!


ドオッ


く…
ヨシュア…
なかなか見事な技だ
また私の作品の完成度が上がったようだな
あんた…！
いい加減にヨシュアを解放しなさいよ！
それは無理だ
見たまえ
肩にある「聖痕」は私がかけた絶対暗示の証
彼が私の所有物である証明なのだよ
君がいくら取り繕っても
ヨシュアの心が造り物であるのは否定できない事実なのだ


ヨシュア！気づいて！
ヨシュア！
無論ヨシュア自身も肩にある「聖痕」の意味に気がついていたに違いない
おそらくこの事態が起こり得ると予想して
ずいぶんと悩んでいたことだろう
にも関わらず彼は君には相談しなかったようだね
そして君もまた
彼の悩みを察してやれなかった
君たちの「絆」など
その程度ということではないのかね？


クク…
エステル君
証明してくれたまえよ
絶望の中で人がどんな強さを見せてくれるのかを
ヨシュア！
教授なんかに負けないで！
あたしたちと
自分を信じて！
戻ってきて！
ヨシュア！


ヨシュア！
フフ
どうやら君では人の強さを証明できないようだね
では仕方がない
君の代わりにヨシュアに証明してもらうとしよう
ヨシュア
彼女を無力化したまえ


…っ…
ヨシュア
なに
簡単な実験だよ


このまま
ヨシュアに
君の息の根を
止めてもらう
しかる後
暗示を解いて
元に戻してあげる
というだけだ
はたして
ヨシュアは
どんな表情を
浮かべるのだろう？
ゾクゾクすると
思わないかね？
そんなこと…
なったら…
ヨシュアは…
今度こそ
心が砕け散って
しまうかも
しれないね
そうなったらまた
私が新しい心を
造ってやれば
すむことだ
人に戻るチャンスは
与えるつもりだから
安心して
実験材料になって
くれたまえよ

ヨシュア
ヨシュア！
ヨシュア
とどめを
刺して
あげたまえ
ヨシュア
ごめんね

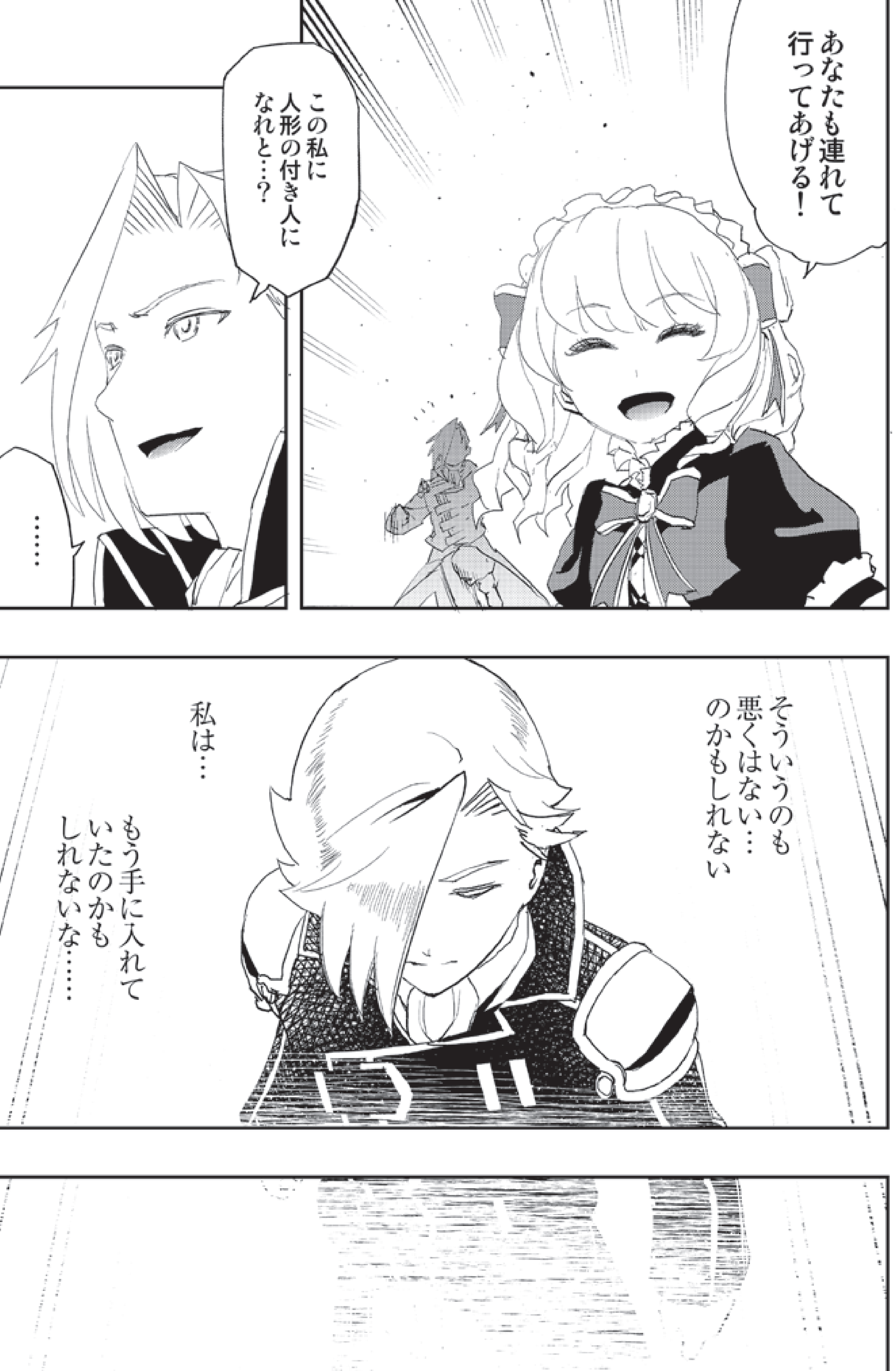

絶対死なないって
一緒に歩くって約束したのに
でも
あたしは
信じてるよ
ヨシュアは
絶対に負けない！

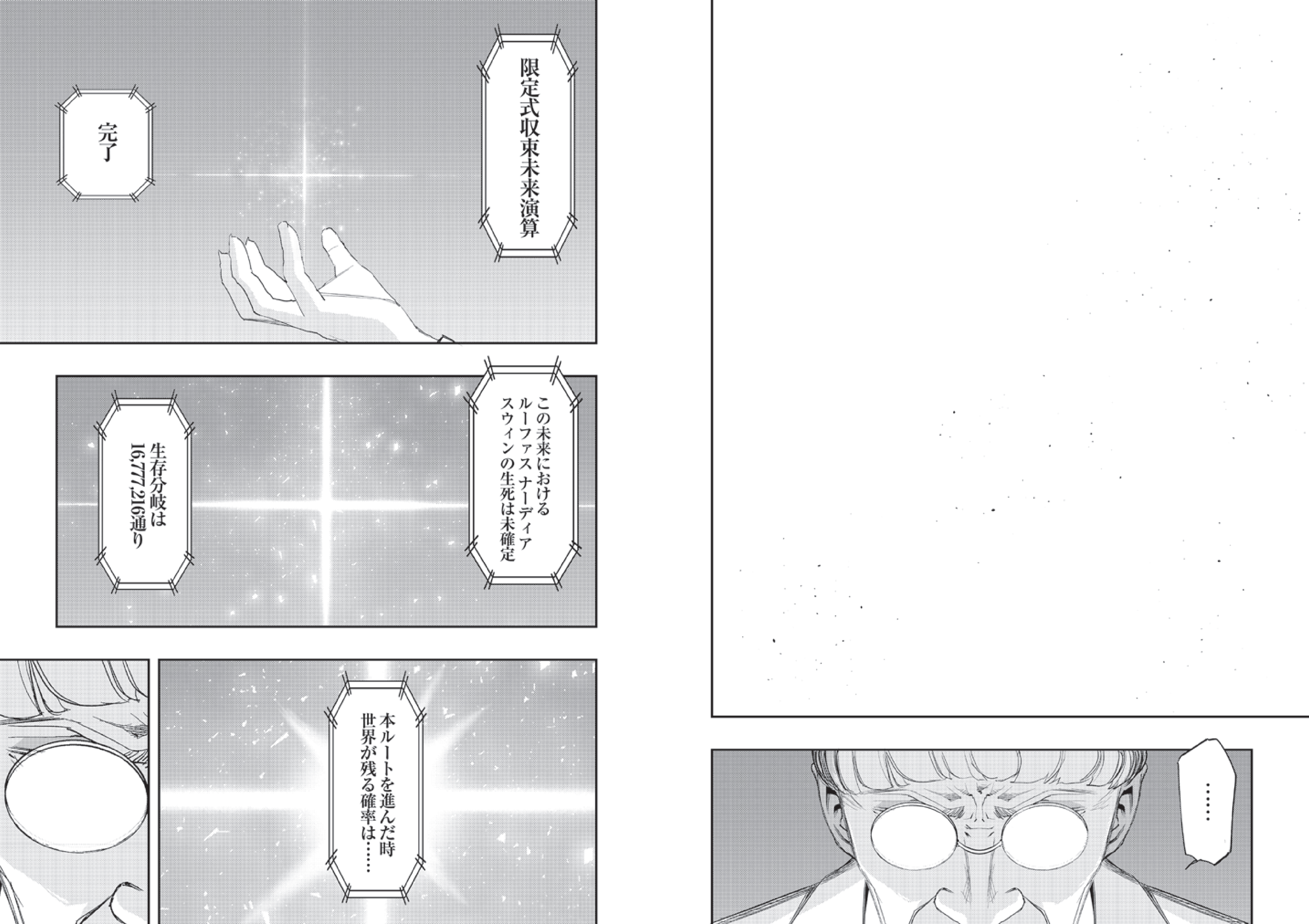

あたしがいなくなっても
現実から逃げたりしないって！
…ごめん
ちょっと自信はないかな

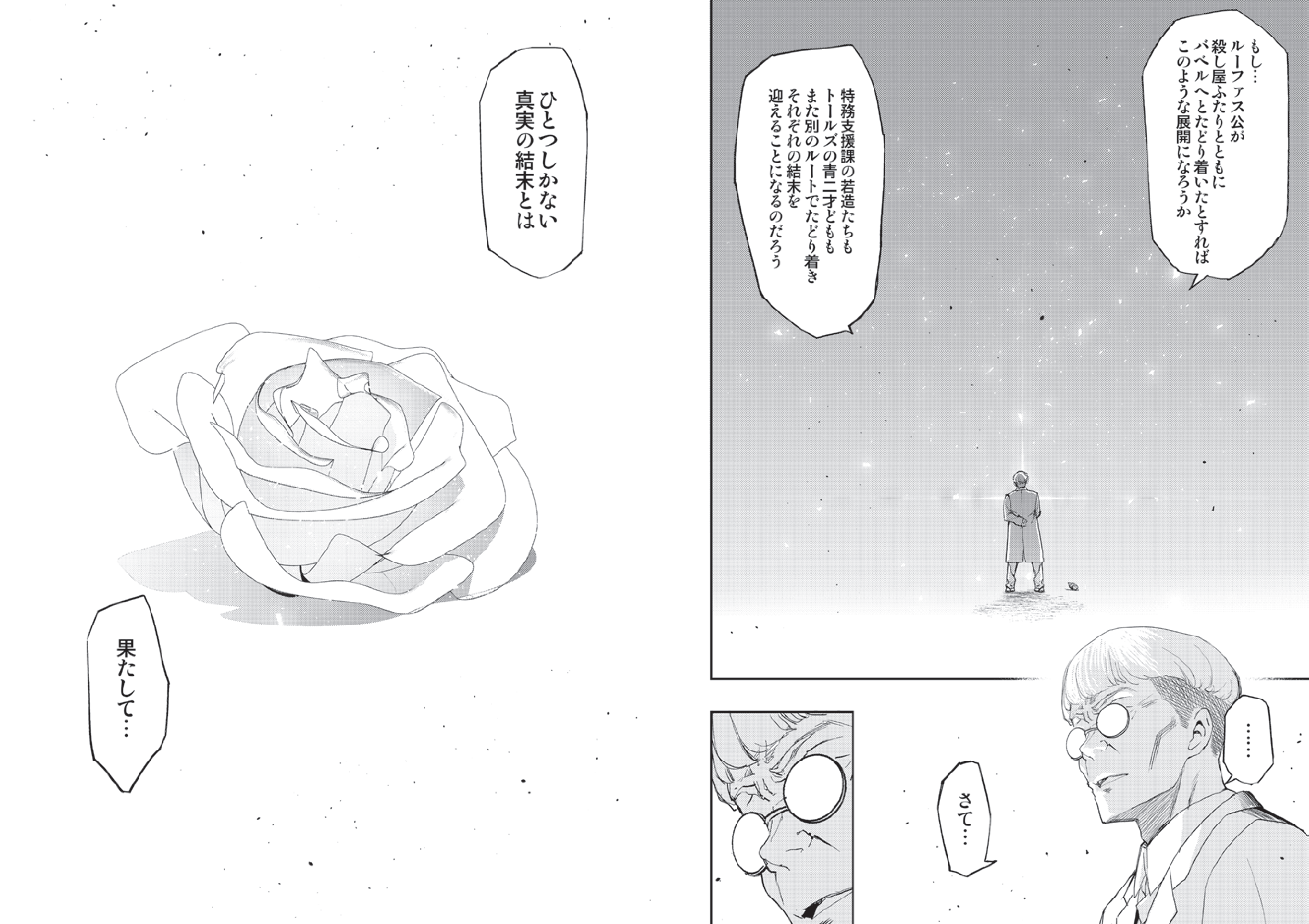
次回に続く

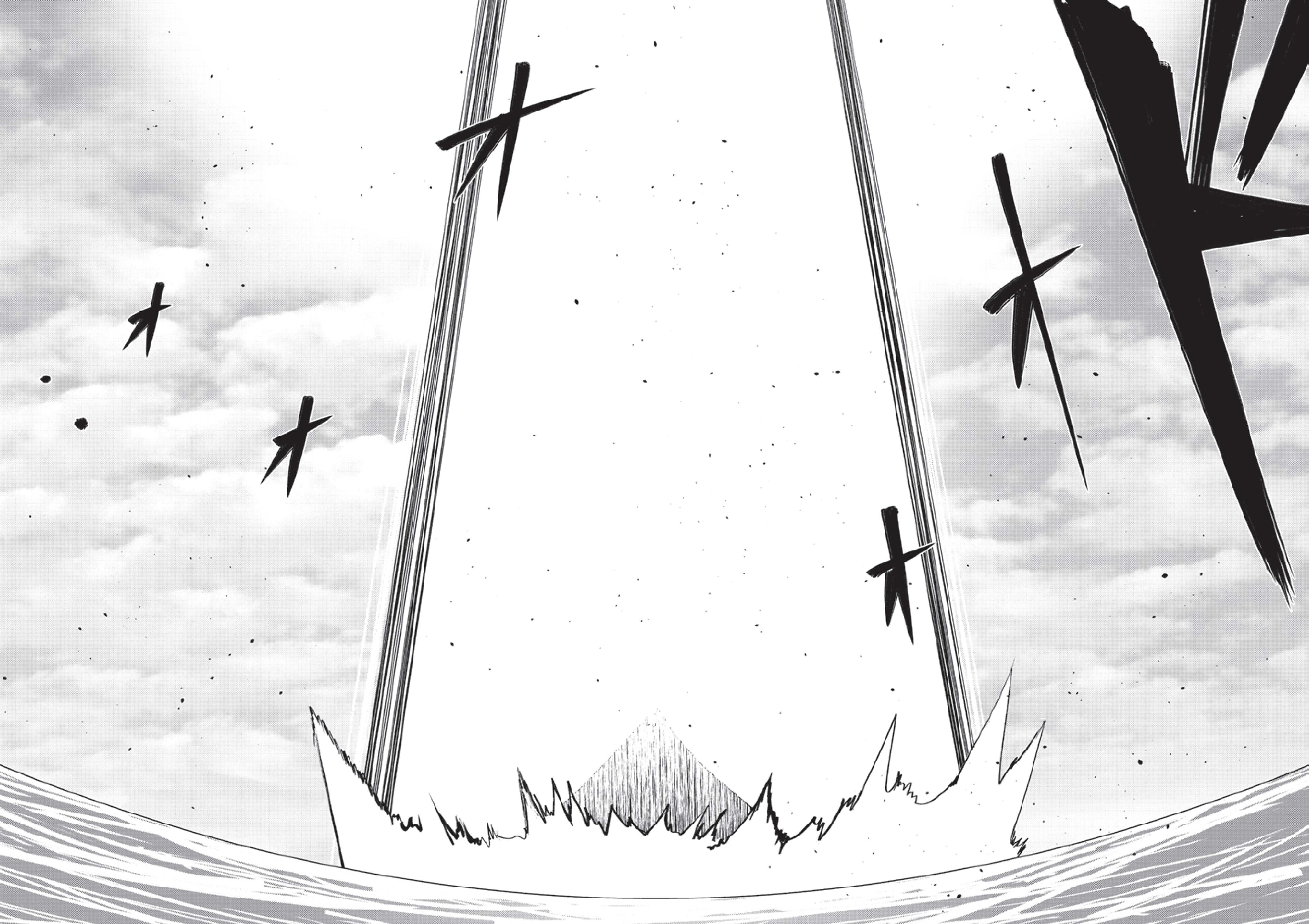

「消滅」を決定する
主砲 発射準備
漫画 墨天業
原作 日本ファルコム
ここを出たら
私


リベール王国次期女王たるわたくしの名に賭けて！
リベール王国に姿を現した、
結社《身喰らう蛇》の牙・執行者たち。
その動きと示し合わせたかのような
エレボニア帝国の不穏な行動に王国は揺れる。
そして物語は、古代ゼムリア文明の精華・
リベル＝アークへと飛翔する！
英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～⑥
啄木鳥しんき
定価：1000円（本体909円+税） ISBN 978-4-8021-3294-7
発行：フィールドワイ 発売：メディアパル
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
©Kitsutsuki Shinki
©FIELD-Y
◉フィールドワイ公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp
◉ファルコムブックス公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp/falcombooks

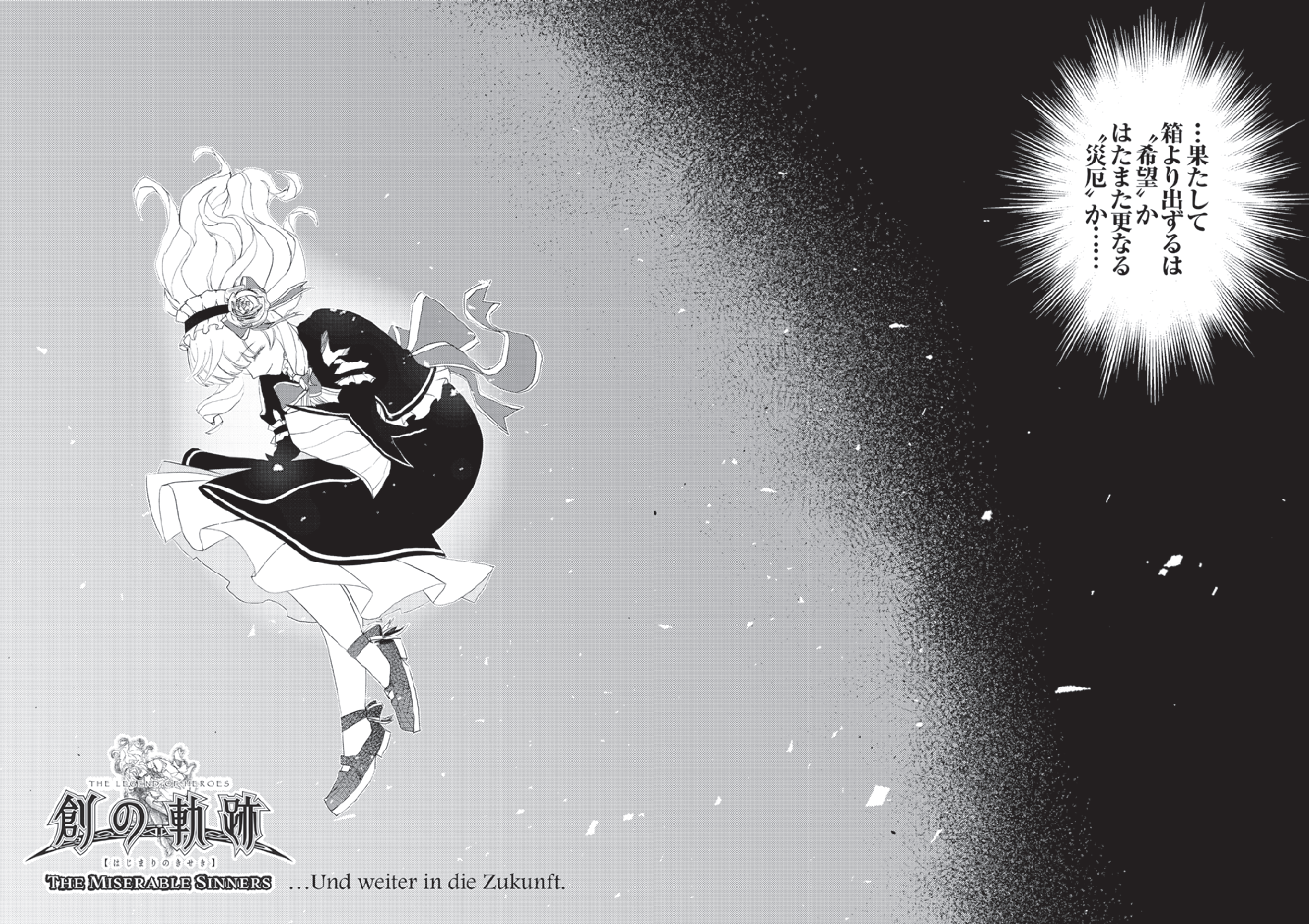

旅に出ることに決めたの！
色々なところで食べ歩きとかもできていいよねぇ…
いいホテルにも泊まりたいなぁ…
ルーファスからしっかり費用ももらえたしな！

あなたも連れて行ってあげる！
この私に人形の付き人になれと…？
……
そういうのも悪くはないのかもしれない
私は…
もう手に入れていたのかもしれないな……


……
限定式収束未来演算
完了
この未来における
ルーファス ナーディア
スウィンの生死は未確定
生存分岐は
16,777,216通り
本ルートを進んだ時
世界が残る確率は……


もし…ルーファス公が殺し屋ふたりとともにバベルへとたどり着いたとすればこのような展開になろうか
特務支援課の若造たちもトールズの青二才どももまた別のルートでたどり着きそれぞれの結末を迎えることになるのだろう
……
さて…
ひとつしかない真実の結末とは
果たして…






…果たして
箱より出ずるは
〝希望〟か
はたまた更なる
〝災厄〟か……
THE LEGEND OF HEROES
創の軌跡
【はじまりのきせき】
THE MISERABLE SINNERS
…Und weiter in die Zukunft.





◉フィールドワイ公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp

◉ファルコムブックス公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp/falcombooks

▶ファルコムニュース◀

ファルコムファンに贈る最新ニュースをピックアップ！

全曲新アレンジ新録音！ 完全フルアレンジ《スーパーアルティメット》第3弾『英雄伝説 黎の軌跡 SUPER ULTIMATE』2022年12月22日（木）発売決定！

「軌跡」シリーズ・共和国編第1作として展開中の『英雄伝説 黎の軌跡（クロノキセキ）』より、劇中使用曲の中から特に人気の高い楽曲を厳選し、全曲新アレンジ・新録音を行ったフルアレンジアルバム作品《スーパーアルティメット》第3弾となる『英雄伝説 黎の軌跡 SUPER ULTIMATE（スーパーアルティメット）』が、2022年12月22日（木）に発売。さらに、各音楽配信サイトでのダウンロード販売のほか、「mora」「music.jp」などハイレゾ配信サイトでのハイレゾ音源版販売、「Spotify」「Amazon music」「Apple Music」「YouTube Music」など定額制音楽配信サービスでの楽曲配信も同日より開始します。



【収録曲】

1. 怪盗グリムキャッツ（原曲：I' m Grimcats!）
2. 光芒のレゾナンス
3. Unmitigated Evil
4. Marginal Crisis
5. アークライド解決事務所
6. 名もなき悪夢の果て
7. 虚空と空と その狭間に生きる者（原曲：白銀の剣聖）
8. Rise of the GRENDEL
9. ナイツ・オブ・アステリア（原曲：目指す先にあるもの）
10. 黎（あおぐろ）き狭間の中で
11. Diabolic Howl

【参加アーティスト】
佐坂めぐみ（VO）／吉田達彦（VO）／末廣優里（VO）／ADD（SAX）／松嵜将弥（TP）／よしださくら（G）／関口功二（G）／NAOKIX（B）／タニザキカズヒロ（VN）／gakia2（KEY）／ほか

■商品名
英雄伝説 黎の軌跡 SUPER ULTIMATE（スーパーアルティメット）

■発売日
2022年12月22日（木）

■価格（税抜）
《CD盤》 2,800円
《ダウンロード版》［アルバム］2,222円／［単曲］231円
《ハイレゾ音源版》［アルバム］2,777円／［単曲］324円

■音楽配信サイト
《iTunes® Store》 http://itunes.apple.com/jp/artist/id120174391
《Amazon Music》 http://j.mp/VSjC6N
《mora》 http://mora.jp/artist/299183/all
《music.jp》 http://music-book.jp/music/Artist/141849/Album

■ハイレゾ版音源配信サイト
《moraハイレゾ配信ページ》 http://mora.jp/artist/299183/h#discArea
《music.jpハイレゾ配信ページ》
http://music-book.jp/music/Artist/141849/hiresoalbum
《e-onkyo music》
http://www.e-onkyo.com/search/search.aspx?label=Falcom
《OTOTOY》 https://ototoy.jp/_/default/a/124419

■定額制音楽配信サービス
《Spotify》 https://open.spotify.com/artist/5WFofzgRxpVNkpwg9XRSdg
《Amazon music》
https://music.amazon.co.jp/artists/B00B4R35JQ/falcom-sound-team-jdk
《Apple Music》
https://music.apple.com/jp/artist/falcom-sound-team-jdk/120174391
《YouTube Music》
https://music.youtube.com/channel/UCOOOdHr4emlkr02wjynGF3Q

■関連サイト
「英雄伝説 黎の軌跡」公式サイト（PlayStation®5版）
https://www.falcom.co.jp/kuro/ps5/

「英雄伝説 黎の軌跡」公式サイト（PlayStation®4版）
https://www.falcom.co.jp/kuro/

「ファルコム 音楽CD」情報ページ
https://www.falcom.co.jp/music

ファルコム音楽フリー宣言
https://www.falcom.co.jp/music-use

※ハイレゾ音源版は全曲96kHz／24bit(WAV＆flac)となります。
※「iTunes® Store」では高音質・DRMフリーのiTunes Plusで世界111ヶ国、ファルコム楽曲5,204曲を配信。

PSストアセール『英雄伝説 黎の軌跡』PS4／PS5版 プライスダウン！

ストーリーRPG「軌跡」シリーズ、共和国編第一章となる『英雄伝説 黎の軌跡』PS4版、PS5版がPlayStation™Storeで、期間限定のプライスダウンで発売中。秋の夜長にボリュームたっぷりのRPG『黎の軌跡』をお楽しみください。

■期間2022年10月26日(水)～2022年11月18日(金)



『英雄伝説 黎の軌跡』（PS5）
【25%OFF】
￥6,050
↓
￥4,537

購入ページ
https://store.playstation.com/ja-jp/product/JP0425-PPSA06091_00-EDKURONOKISEKI01



『英雄伝説 黎の軌跡』（PS4）
【45%OFF】
￥8,250
↓
￥4,537

購入ページ
https://store.playstation.com/ja-jp/product/JP0425-CUSA27774_00-EDKURONOKISEKI01

『日本ファルコム公式 英雄伝説 黎の軌跡II-CRIMSON SiN- ザ・コンプリートガイド』発売!!



各種やり込み要素を取り逃さずに進められる攻略チャートで『黎の軌跡II』を完全攻略。お伽の庭城のアップデートにも対応しているほか、新久保だいすけ先生の4コマも収録。本書限定のプロダクトコード付き！（※電子版にはプロダクトコードは付属しておりません）

■発売日：2022年11月29日
■価格（税抜）：2,600円
■サイズ：A5判
■発行：株式会社KADOKAWA Game Linkage／発売：株式会社KADOKAWA

商品ページ
[Amazon]https://amzn.to/3SLcQ3S　[ファルコムショップ]https://falcom.shop/products/detail/502

『KISEKIカレンダー2023』で1年を過ごそう！





「黎の軌跡」「黎の軌跡II」「創の軌跡」から、最新HOT SHOTイラストを使用した2023年の壁掛けカレンダーを発売。「Twilight Journey」「PICNIC-PARTY in CREIL」「旧VII組忘年会」のカレンダー用新規描き下ろしイラストを含めた『軌跡シリーズ』イラスト13枚をB3サイズでたっぷりお楽しみいただけます。

■発売日：2022年12月22日
■価格（税抜）：3,080円

商品ページ
https://falcom.shop/products/detail/504

『黎の軌跡』ハンドタオル登場!!



『英雄伝説 黎の軌跡 SUPER ULTIMATE』のジャケットになっている、グレンデルとアニエスの新規描き下ろしイメージビジュアルをまるごとハンドタオルにしました。使いやすいサイズ感がGOOD！　自分用にもプチプレゼント用にもおすすめです。

■商品仕様：
サイズ：約22×22cm　生地：綿100%
■発売日：2022年12月22日
■価格（税込）：800円

商品ページ
https://falcom.shop/products/detail/505

10月の
新／衣装替えキャラクターをチェック！

ハロウィン・ロナード

今年の衣装替えはまさかのロナード！久しぶりの衣装替えとしてロナードが選んだのは紳士的なスーツ姿。ハロウィンの意匠を施したハットとネクタイが彼らしい遊び心を演出している。



THE LEGEND OF HEROES 暁の軌跡 アカツキノキセキ

毎月魅力的な新キャラクターや衣装替えキャラクターが大注目の『英雄伝説 暁の軌跡』。
祝！ 10月はやっぱりハロウィン！ということでハロウィンにちなんだイベントを開催。
衣装替えももちろんハロウィン仕様で登場だ。

『英雄伝説 暁の軌跡』公式ホームページ
http://akatuki.ujj.co.jp/
公式ツイッター
https://twitter.com/akatsuki_ujj

期間限定 ハロウィンイベント「Heroes War！」実装！

《エルフェンテック》社主催の大規模なハロウィンイベントが開催されることになり、
その警備を任されたロイドたち。
大きなトラブルもなくイベントは進んでいくが、午後になり一転――。
突如市内に現れた“不審者”の捜索を行うことに……。









※イベントは終了しています。

※画像は開発中のものです。 ※上記のイベントは状況により内容の変更を行う場合があります。

第5話

『ダドリーとバースデーパーティー』

かすかに薬品のニオイがただよっている。
ロイドは特務支援課の仲間たち――エリィ、ティオ、ランディとともにウルスラ病院を訪れていた。
中庭や受付に、いつもより多くの患者や見舞客の姿がある。
「なんだか、あわただしい感じがするな……」
「あれだけ大きな事件だったんだもの。無理もないわ」
エリィの言葉に、ティオもうなずいた。
「……市民だけでなく、警察や警備隊からも大勢の被害者が出ていますから」
「そうだな」
ロイドは先日の大規模な事件を思い出して、しばらく目を伏せた。
ランディが「おっ」と声をあげ、ブンブンと手を振る。
「セシルさん、こんちわッス！」
顔をあげたロイドは、栗色の髪の女性セシル・ノイエスがやってくるのを見つけた。
彼女は病院の看護師チーフという立場で、今もナース服に身を包んでいる。
ロイドとは実の姉弟（きょうだい）のような仲だ。
「こんにちは、セシル姉」
「あら、ロイドじゃないの！　それに、みなさんも……今日は、お仕事？」

「うん。入院しているルバーチェ商会の人たちから話を聞きたいんだけど……できるかな？」
セシルが思案顔になる。
「そうね……何人かは、もう話をするくらいなら大丈夫だと思うわ。念のため、先生に確認してみるけど」
「よかった」
「ありがとうございます、セシルさん」
「……お仕事中にすみません」
エリィとティオが丁寧に頭をさげると、セシルがひらひらと手を振って返す。
「気にしなくていいのよ。これも仕事のうちだから」
「さすがです……」
妙なところで感心するティオだった。
ランディが身を乗り出す。
「セシルさん、お仕事、大変そうッスね！」
「ぜんぜん平気よ、と言いたいところだけど……これだけ患者さんが増えるとね」
「俺でよかったら気晴らしに付き合いますよ！」
「ラ、ランディ、なに言ってんだ……!?」

ロイドは女性関係に奔放な友人の襟をつまんで、猫つかみで引っ張る。
セシルは笑っていたが、エリィとティオはいつものようにジト目になっていた。
「まったく、ランディは……」
「……ダメダメですね」

案内してくれるセシルについて行き、まずは担当医師の部屋に向かう。
その途中で、彼女がうれしそうに教えてくれた。
「今朝、先生がおっしゃってたんだけど……症状が軽い患者さんのなかには、そろそろ退院できる人もいるのよ。警備隊の方とか」
「そうなんだ。よかった」
「ふふ、本当にね。リハビリはしてもらう必要があるけれど、ちゃんと元通りに回復できるらしいわ」
「なるほど。それなら……あ……」
廊下で、見知った相手とすれ違う。
軽くウェーブのかかった金色の髪に、エメラルド色の瞳の女性だった。
一瞬、目が合ったかと思ったが、相手は気づかなかったかのように通り過ぎてしまう。
警備隊の制服ではなく病院服を着ていたから、すぐにはわからなかったが、彼女は——

振り返ると、ランディが気まずそうな顔をして肩をすくめた。
「ランディ、今のは、ミレイユ准尉だよな？」
「ああ、そうだな……」
「声くらいかけたらいいんじゃないか？　その……親しくしてるんだろ？」
「なあに、元同僚ってだけさ……まぁ、あいつは、これしきのことで参っちまうほどヤワじゃねえから心配するな」
「そうか……ランディがそう言うなら……」
金色の髪の女性は、廊下の先にある扉へと入っていた。
オホンッ、とエリィが咳払いする。
「レディがシャワー室に入るのをじっと見てるなんて、恥ずかしいことしないの」
「えっ!?」
ロイドは赤面し、そんなつもりはなかったと釈明するのだった。

担当医師の許可を取ってから、ルバーチェ商会の者たちの話を聞き、知り合いを見舞って、受付へと戻ってきた。

「ありがとう、セシル姉。助かったよ」
「どういたしまして。ところで、もうすぐお昼だけど、ロイドたち、ご飯（ランチ）はどうするの？」
「とくに決めてなかったけど……」
「私、そろそろ休憩の時間だから、よかったら一緒にどうかしら？」
「そうだね」
「おっ、いいッスね！」
ランディが話に乗って、エリィとティオも異存はなさそうだ。
それでは、とウルスラ病院にあるオーベルジュ《レクチェ》へ向かおうとした。
そのとき――
「む、特務支援課か」
精悍な顔つきと、黒縁のメガネが印象的な、いかにも几帳面そうな男性が、ロイドたちのほうへと歩いてくる。
肩幅のある身体を背広（スーツ）に包んでおり、きちんとネクタイまで締めていた。
「あ、ダドリー捜査官！」
やってきたのは、クロスベル警察の捜査一課に所属するエリート捜査官、アレックス・ダドリーであった。
ティオが「……メガネスーツです」とつぶやき、ジロッと睨まれる。

「ふん。バニングス、またなにかあったのか？」
詰問するような口調だが、べつに疑っているとか怒っているとか、そういうことではなく、これが彼の地である。
ロイドは苦笑しながら頭をかいた。
「いえ、先日の事件の経緯を詳しく報告するために、関係者から話を聞いてるだけで……とくに変わったことは起きてません」
「そうか。ならばいいのだがな」
「はは……いくら俺たちでも、そうそう大きな事件に当たったりはしませんから」
「そう思うのなら、お前たちが、ここ数ヶ月で解決してきた事件の報告書を見直してみることだ」
「報告書ですか……？」
「いくつもの大きな事件を解決していることを……忘れたわけではあるまい」
ダドリーは仏頂面のままだったが、どうやら、支援課のことは評価してくれているらしい。
ティオが「……ツンデレです」とつぶやき、また睨まれた。
ロイドたちは苦笑する。
「えっと……ダドリー捜査官は、なにかあったんですか？」

「当然、仕事で来たのだ。詳しいことは捜査上の機密だから教えることはできないが……それより、お前たちはまだ病院に用事があるのか？」
「いえ、もう終わりましたけど……」
「そうか。であれば、早く次の支援要請に取りかかることだ……私は特務支援課の成果をあるていど評価している。成果をあげた者には実力があると判断する。そして、実力がある者は、さらなる成果をあげるべき――というのが私の考えだ」
「な、なるほど……!!」
　元々生真面目なところのあるロイドは納得してうなずいた。感銘を受けたと言ってもいい。
　しかし、マイペース派のランディは、ため息で応じる。
　ティオも「……回し車のなかを走るハムスターみたいです」とこぼして、またダドリーに睨まれてしまった。
　ダドリーが号令する。
「まだこの街（クロスベル）は多くの問題を抱えている。お前たちは実力を示した。であれば、相応の働きをするのが義務だ！」
「は、はい!!」
　追い立てられるように、ロイドたちはウルスラ病院を出る。

　セシルが手を振って見送ってくれた。
「お昼は、また今度ね。がんばって、ロイド。みなさんも」
「はは……ごめんね、セシル姉。また来るよ！」
「くぅ～、セシルさんとのランチが……」
　ランディがこれ以上なく肩を落としていた。
　バス停に向かう途中――
　ティオが唇を尖らせる。
「……支援要請に応えるのは望むところですが……ツンデレメガネスーツは堅物すぎます」
「仕方ないわね。お昼はクロスベル市内で取りましょう」
　エリィがなだめる。
　ロイドも、ひさしぶりに会ったセシルとの昼食は残念だったけれど――ダドリー捜査官の職務に打ちこむ姿に、尊敬の念を抱いていた。
「俺たちも全力を尽くしてるつもりだけど、ダドリー捜査官は本当にすごいと思うよ。兄貴とは違った意味で目標だし、学ぶべきところも多い」
　エリィがうなずいた。
「そうね……ロイドのお兄さんも、とても仕事熱心だったんでしょう？」
「うん。仕事なのか遊びなのか、わからないようなときもあったけど」

「ふふ、型破りな人だったみたいね」
「今にして思うと、あれは情報収集だったのかな。ときどき兄貴はカジノやバーで盛りあがって朝帰りして、セシル姉に心配されてたよ」
「そういえば、ロイドのお兄さんと、セシルさんは……」
　エリィの表情が、わずかに陰る。
「ああ……」
　ロイドの兄ガイ・バニングスと、セシルは婚約していた。
　そして、彼女は今でも亡くなったガイのことを想いつづけているようだ。
　ロイドは青い空を見上げる。
「俺は、いつか兄貴に追いつけるのかな？」



　くいっ、とダドリーはメガネを直す。
　ロイドたち特務支援課を見送っていた看護師――セシルへと視線を向けた。
「騒がしくして申し訳ない。仕事柄か、どうも声が大きいようだ」
「ふふ、大丈夫でしたよ。いつもお忙しそうですね、ダドリーさん」

「これでも、だいぶ落ち着きました。病院のほうこそ患者が増えて大変でしょう」
「似たようなものです。数日前に比べたらよくなりました。ダドリーさん、今日はお仕事ですか？」
「警備隊の一部が退院できそうだと聞きまして」
「あら、耳が早いですね」
「それも仕事のひとつですから。面会することはできそうですか？」
「大丈夫だと思いますよ。一応、私も同席しますね」
「ご協力、感謝します」

　ウルスラ病院３１８号室――
「なるほど……隊員たちが集められ、上官から直接、手渡されたわけだな？」
「はい」
　金色の髪の女性が、はっきりと答えた。
　後遺症はあるらしいが、もう話しているだけなら、影響は感じられない。
　彼女はベッドに腰掛けて、ダドリーは向かい合う形でパイプ椅子に座っていた。
「そのとき、拒否した者は？」
「いませんでした。命令を疑っていては私たちの組織は成り立ちません」

「ふむ」
　病室の扉が開かれる。ガラガラと台車を押して、ナースがひとり入ってきた。
「こんにちは〜。ミレイユさん、お昼ですよ〜」
　もうそんな時間か――とダドリーは腕時計に目を落とした。
　セシルが声をかける。
「おつかれさま、シロンさん」
「あ、セシルさん、おつかれさまです〜‼」
「ここは、私がやっておくわ」
「だいじょうぶですよ〜、まかせてください！　ミレイユさん、お食事で〜す！」
　差し出されたトレーには、特別な治療なのかと思うくらい小さな器に、少ない食事が載っていた。
　ミレイユが眉をしかめる。
「…………いただきます」
　しかし、不服など言わずに受け取った。
　ちょっと待って――とセシルが止める。
「シロンさん、これシズクちゃんのぶんじゃない⁉」
「あれ？　ああ、間違えちゃいました〜‼」

「では、私のは……？」
「あはは、こっちです、こっちです。ごめんなさ〜い！」
「……シロンさん、本当に大丈夫？」
「もちろんです、セシルさん！　いつまでも失敗ばかりしてられませんよ〜」
　ダドリーは捜査手帳を開く。
（ふむ……明らかに子供用のメニューを出されても、文句ひとつ言わないか。彼女の証言は、あるていど信用してよさそうだな）
　さらさら、とメモを書きこんだ。
　パイプ椅子から立ちあがる。
「では、このへんで失礼するとしよう。ミレイユ准尉、調査書作成の協力、感謝する」
「もうよろしいのですか？」
「入院患者の食事を邪魔するつもりはないのでな」
「わかりました……なにか気になることがあれば、またいくらでも聞いてください。司令部からも、可能なかぎり捜査に協力するよう言われています」
「了解した。それでは」
　ダドリーが敬礼し、ミレイユもベッドに腰掛けたままではあるが、敬礼を返した。

病室を出ると、一緒に退室したセシルが尋ねてくる。
「これで終わりですか？」
「ええ」
「そうですか。ダドリーさんは、お昼はどうされるんですか？」
「昼食か……とくに考えていないが……」
「ふふ、警察の方って、みなさんその調子ですね。ちゃんと三食を規則正しく取らないと、体を壊してしまいますよ」
「これは、面目ない」
思わぬところで注意されてしまった。
たしかに、忙しいと食事を抜くことも多くなる。いざというときのためにも、できるときは規則正しい食生活を心がけるべきだろう。
セシルが優しげな笑みを浮かべる。
「ふふ……ロイドもすぐ食事を抜くんですよ。無理しないように言ってるのに……ガイさんも同じでした。一生懸命なのはわかるのですけれど」
「そうですか。あいつらも……」
「でも、なにをするにも健康でないと。そのために、食事は大切だと思うんです」
「心に留めておきます」

「ダドリーさん、よかったら《レクチェ》で、ご一緒しませんか？」
「え……？」
「私も、今から休憩に入りますから」
「あ、いや、私ですか……？」
「もしかして、急ぎの用事がありましたか？」
「いえ、今日は本当は非番なので」
民間企業風にいえば、休日出勤とかサービス出社とか、そういう形だった。
だからこそ、市街を離れて病院まで来ることができたという面もある。
ダドリーは思案した。
（ひとりでサンドイッチでも食べたほうが早く食事を終えられるが……このセシル・ノイエス嬢は、ウルスラ病院の看護師チーフで、今回の被害者たちと長く接している。思わぬ情報が得られるかもしれんな）
「ふふ、もしかして、またお仕事のことを考えてますか？」
「あ、その……」
「仕方ありませんよね、警察官なんですから」
「……そうですね。でも、お食事はご一緒させてもらえますか」
「はい」

ウルスラ病院オーベルジュ《レクチェ》――

ダドリーは、セシルと同じ〝特製ビーフシチュー〟を食べた。彼女がお勧めするだけあって、野菜が豊富で、味もなかなかのものだった。

食後のコーヒーも文句なしだ。

セシルが微笑みかける。

「どうでしたか?」

「美味しかったです。それに、いろいろと知らなかった話も聞けましたし」

「お役に立ちますか?」

「捜査に直接関係があるかはわかりません……しかし、こういったことの積み重ねが大切だと思います」

症状の経過や、患者たちの精神状態や、効果のあったケアなど、有意義な情報だといえる。

「ふふ……よかったです」

笑顔の温かい女性だな、とダドリーは思った。

そのとき、隣の席で甲高い声があがる。

「きゃ～、このケーキ美味しいわ～‼　リンも食べればいいのに♪」

「いいっての。私が甘いの苦手なの、エオリアだって知ってるだろ?」

「こんなに美味しいのに～。この味が楽しめないなんて、リンってば可哀想～」

「また太るよ……?」

「ひどい!　お姉さん、泣いちゃうわ!」

騒がしい。

ダドリーは眉をひそめた。

(リンにエオリア……クロスベルの遊撃士たちか……)

警察こそが市民を守る組織だというプライドを持っているので、『民間人の保護』を掲げる民間団体――遊撃士教会(ブレイサーギルド)には強い対抗心を抱いているのだ。

とはいえ、病院で揉めるつもりはないが。

彼女たちの会話が聞こえたのか、セシルがメニューを見せてくる。

「ここのお店、ケーキも美味しいんです。カロリー控えめでも味を落とさないのがポリシーだとか」

「いや、私は甘いものは……」

「苦手ですか?」

「そ、そうですね。甘くないケーキならいいのですが……」

「くすっ……あ、ごめんなさい。ちょっと思い出したことがあったもので」
「思い出したこと？　なんですか？」
「昔のことです。聞いても、お役には立たないと思いますけど……」
「どんなことですか？」
「本当に、たわいない話ですよ――私、初めて大きなケーキを作ったとき、レシピを間違えてしまって……まったく甘くないケーキになっちゃったんです。むしろ、しょっぱいくらいの！　それなのに、味見したガイさんは、美味しいって言ってくれて」
「……あいつらしいな」
「ふふ、てっきり、優しさからお世辞を言ってくれたんだと思ったんです。ところが、本気で美味しいと思ったみたいで」
「え？」
「なんと、上司のお誕生日に持って行っちゃったんですよ」
「そ、それは……あいつらしいな！」
「うふふ……びっくりしちゃいました」
「大丈夫だったんですか？」
「そのときの上司は、セルゲイさんでしたから。結局、アリオスさんと三人で、ぜんぜん甘くないケーキを食べたみたいですよ」

「なるほど……」
　セシルが作ったのだと嬉しそうにしているガイを前に、微妙な味のケーキを黙々と食べるセルゲイとアリオスの姿が目に浮かぶ。

「どーだい、この甘くないケーキは！　イケてるだろ!?」
「お、おう……まぁ、斬新ではあるな……」
「…………………うむ」

　思わず笑いがこみあげた。
　あまり表情を出さないダドリーだが、唇の端が引きつってしまう。
　セシルはころころ笑っていた。
「そういえば、ちょうど、この時期だったかしら……？」
「ん？　セルゲイさんの誕生日ですか？」
　ダドリーは手帳を開いた。
　わざわざ日付に丸を付けるようなことはしていないが、警察関係者のプロフィールは控えてある。

「本当だ。今日だったのか……」
「あら、それじゃあ、お祝いしたいですね」
「うーむ……」
特務支援課も忙しいだろう、とは思うが――
(忘れて過ぎていたならともかく……気付いたのに、なにもしないのは落ち着かないな)
セシルが珍しく身を乗り出す。
「ロイドたち、パーティとかするのかしら？」
「まさか。仮にも警察署で……いや、支援課（あいつら）のことだからな」
「ふふ……ロイドもお世話になってるし、急患が入らなければ、夕方にお祝いを持って行くくらいしようかしら」
「……そうですね」
「なにかするのか、ロイドに聞けるといいのだけれど……あ、そろそろ、休憩の時間が終わりみたいです」
「それでは、私も失礼します」
ダドリーは病棟に戻っていくセシルを見送る。
ふと、隣の席を見ると、難しい顔して書類と睨めっこしているリンの横で、エオリアが三つ目のケーキに手をつけていた。
「うふふ～♪　低カロリーだから、だいじょうぶ～♪」
(それは無理だ！)

クロスベルに戻ったダドリーは、百貨店《タイムズ》に立ち寄った。
中央広場にあり、ふたつの針がぐるぐる回る看板が目印の総合小売店で、高級品から日用雑貨まで幅広く取り扱っている。
入口から階段へ向かう棚に、みっしぃグッズが売っていた。『プレゼントにも最適！』とポップにはあるものの。
(うーむ……さすがに、これをセルゲイさんにプレゼントするのは、ありえないな)
二階にあがり、いつも利用している靴屋に顔を出した。
この店では、年に何度か革靴を仕立てている。
仕事柄、すぐに靴がダメになってしまうからだ。同僚にはスニーカーを履く者もいるが――捜査官ならスーツと革靴だろう、とダドリーは信じている。
店主のハンソンが、にこやかな笑みで迎えた。
「おおっ、いらっしゃいませ、ダドリー様。また新しい革素材が入荷しました。ぜひ見ていっ

てください」
「ほう……」
「どうですか、この革の艶は？　帝国方面から入ってきたばかりの品でして。なかなか珍しいですよ」
「むむ、たしかに……この革でオーダーメイドの革靴を作ったら……あ、いや、今日は知り合いへの贈り物を探しているところでな」
「贈り物ですか？　サイズは、おいくつでしょうか？」
「それは……」
　手帳を開いてみたが、セルゲイのプロフィールに足のサイズまでは書かれていなかった。ため息をつく。
（さすがに、そこまでは調べてなかったか……足に合わせて仕立てた革靴を履いたときの、あの雲のうえを歩くような心地よさを、セルゲイさんにも味わってもらいたかったが！）
　残念ではあったが、当てずっぽうに用意できるものではない。
「すまん。邪魔したな……また寄らせてもらう」
「お待ちしております」
　ダドリーはアクセサリーなどを扱っているコーナーを見てみることにした。
「うーむ……」

　並んでいる商品に視線を巡らせる。
　ネクタイやタイピンは『肌身離さず』という意味合いから、恋人が贈る物らしい。衣服なども同じだ。
　ハンカチは『別れ』の意味があるのだとか。
　時計は『勤勉をうながす』という意味があるらしく、目上に対しては失礼になる。
「ええい！　意味がない贈り物はないのか!?」
「お客様、いかがなさいましたか？」
　店主のベイカーが声をかけてきた。孫もいるという初老の男だ。
「いや……職場の上司が誕生日なのでな」
「なるほど、ダドリー様のご職業でしたら、署名される機会も多いでしょう。万年筆などはいかがですか？」
「万年筆か……なるほど、さすがだな」
「畏れ入ります。種類はいろいろありますが……これなど、熱烈な愛好家がおり、あのクロスベル国際銀行の総裁ディーター・クロイス様もお使いだとか」
「ほほう」
「お値段は、それなりですが」
「ふむ……なに、これくらいの手持ちはある。包んでくれ」

「有り難うございます」
初老の男が、うやうやしく頭を垂れた。

プレゼントを持って、ダドリーは特務支援課のビルへと向かった。
ロイドたちは飛び回っているが、課長であるセルゲイは、支援課ビルにいることが多い。
玄関扉を開ける。
ソファーの置かれた応接スペースには、巨大な白狼が寝そべっていた。
「グルル……ゥ……」
ツァイトが片目を開いてダドリーのことを睨み、また目を閉じる。
（……入ってもいい、ということか？　番犬というには強烈すぎますよ、セルゲイさん）
「失礼する」
ダドリーが特務支援課のビルに入ると、厨房になっている部屋から赤毛の青年――ランディが「ん？　お客さんか？」と顔を出した。
「げっ⁉」
という声をあげて、げっ⁉　という顔をして、すぐに引っこむ。

「うおっ、お、おい！　ロイド！　やばいぞ……」
「……えっ⁉　ダドリー捜査官だって⁉」
そんな会話が聞こえてきた。さらに、女性陣の声も。
「げっ……という感じですね……」
「うーん、ちゃんと話せばわかってくれるんじゃないかしら？　悪いことをしてるわけではないのだし」
「ねーねーロイド、どうしたの？」
ティオとエリィと、幼い女の子の声まで聞こえてきた。
ダドリーは眉をひそめる。
（やれやれ、なにをしているんだ、支援課の連中は？　セルゲイさんにプレゼントを渡して早く帰るか……）
課長室へと足を向けた。
そのとき――
エニグマの着信音があがる。
ダドリーは反射的に胸元に手をやったが、この音は自分のものではない。
厨房からロイドの声が聞こえてきた。
「はい！　えっ⁉　ああ……そうか。わかった……いや、それが支援要請なら、俺たちは

受けさせてもらうよ！　場所を教えてくれ。詳しいことは依頼者から聞く」
　通話を終えたロイドと、支援課の面々が厨房から出てきた。
「おつかれさまです、ダドリー捜査官！　すみませんが、今から――」
「事件か、バニングス⁉」
「はい！　〝いなくなった飼い犬を探して欲しい〟という支援要請です！」
「ッ⁉　い、犬か……」
「犬です。行ってきます！」
　ロイドが走って玄関へと向かう。
「あ、ああ……」
　さすがに休日を犬探しに捧げる気にはなれないダドリーだった。
　ティオとエリィが、ロイドに続く。
「……どんな犬でしょうか？　わたし的には、まふまふできる長毛(ちょうもう)の大型犬が好みですが」
「ん～、私は部屋の中で飼える小型犬が好みかしら？」
　最後に「しゃあねえな～」と文句を言いつつランディが出ていく。
「気をつけてね～」
　厨房から顔を出して、ライムグリーンの髪の幼い女の子が小さな手を大きく振っていた。



月刊 FALCOM MAGAZINE Vol.141

発行人	田中一寿
発行協力	日本ファルコム株式会社
編集	小渕智幸 河野崇
デザイン・DTP	株式会社 ACQUA
表紙ロゴデザイン	荻窪裕司（デザインクロッパー）
発行	株式会社フィールドワイ 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-1-9　日光ビル3F TEL 03-5282-2211（代表） http://www.field-y.co.jp/